



コートとり当番担当クラブ

10月: 11 月のコート 恩多 A

11月: 12 月のコート 本町 B

12月: 1 月のコート 青葉 A

発行責任者 柳 利夫
住所 東村山市萩山町 5-6-26-301
Tel. 0423-92-8808
編集責任者 川村英明

第18回 秋季市民体育大会 テニス競技会募集要項決まる!

表記大会の試合日程が次のようになりましたので、都合のつく限り参加して下さい。毎度のことですが、「市民テ」の皆さんは試合参加にやや消極的なきらいがありますので、今回はそれを私拭して一つ積極的に参加して下さい。試合も練習のうちです。

(I) 競技日程及び種目

期	日	種	目
1	9月23日(祝)	女子シングルス	A・B
2	9月27日(日)	女子ダブルス	A・B
3	10月4日(日)	男子シングルス	A
4	10月18日(日)	男子シングルス	B
5	10月25日(日)	男子ダブルス	A
6	11月1日(日)	男子ダブルス	B
7	11月3日(祝)	壮年ダブルス・シングルス	
8	11月8日(日)	混合ダブルス	
9	11月15日(日)	予備日	

※

- 参加費は、シングルスは800円/人、ダブルスは1,000円/組です。
尚、「市民テ」以外の連盟非加盟者と組まれるときも、上記ダブルス費用で結構ですが、所属は「市民テ」で登録します。
- 表中、Aとあるのは中級者以上の方が対象で、Bとあるのは初心ならびに初級者が対象であることを示しています。
- 壮年は、45才以上です。
- 場所は、久米川コートを用意しています。
- 上記日程の間は、定期練習はありません。ただし早朝練習(6時から8時まで)とジュニア(7時から8時)は行います。

(II) 申し込み方法

8月16日(日)、23日(日)、30日(日)の3回、練習コートにて参加費を支払います。なおダブルスで相手が見つからない方は、半額(500円)添えて申し込み下さい。どうしても調整のつかない場合は、参加費は後日返却いたします。以上 武谷

「市民テ」の女子、外部でも活躍 女子連春季大会に参加して……

本町クラブ 棚田 玲子

今回、女子連に入会したばかりの方とのペアで3位入賞することができました。なにしろ試合3日前に初めて紹介されお互いの時間がうまく合わず一試合しか練習できなかったのが、試合当日は少々不安な気持ちで臨んだのです。ところがクラブハウスに着くとテニス仲間がすでにきていて、私を見つめるや「今日の試合はとにかく日頃の練習成果を生かしておもいっきりやろう」と景気をつけてくれたのです。それまで不安気だった私も気合が入りコートに向うことができました。いつもと違い私がフォアサイド、サウスボークの彼女がバックサイドに入り、ブレイクメントが何かちぐはぐで真中に2人が寄ってしまったり、失敗を何度も繰り返しながら感じをつかみ、サウスボークを生かした戦法を考え、だんだん2人の息が合い始め無我夢中のうちにスーで勝っていました。お互いに握手をしてコートを出ると、仲間の顔がぐらりとっても嬉しい瞬間でした。ハウスに戻ると何度が顔見知りになっている人達迄もが握手をして「まずは一試合おめでとう」と嬉しい言葉があちこちで……。こんな時「テニスをしていてよかったナ」と感じる時です。スルとお茶で乾杯をして試合の反省をしながら悪い所よりも良かったことだけを頭に残して、次の試合の話しを少しして応援に行き、そこで知らない人とも気軽にしゃべりとし、楽しい教時間を過ごしました。二試合目はひばりローのペアで苦戦の連続でした。一回戦で帰るつもりで家を出たのが、何故か夕暮れになり、だんだん娘のことが気になり集中できなくなり一セット落としに自分に「今は一所懸命しなければダメ」娘には「ごめんネ」と心で詫言て試合に集中し、ついにスーで勝ち、大急ぎで我家に帰りました。準々決勝は雨で一週間うぶになんとなく試合気分にならなかつたのですが、それでもスーで勝ち、準決勝で立川のペアと合い、以前勝ったこともあり相手を甘くみて0-2で負けてしまいました。ここで反省!!「試合を甘くみてはいけぬ。常に真剣にのぞまなくてはいけない。」という事です。私にとって今大会に参加して嬉しいことともう一つありました。見知ってはいても話をしたこともない人達と、大会後「仲間を集めて一緒にテニスをしませんか」というお誘いを受けたことでした。そして今、新しい仲間とテニスを楽しんでいきます。

恩多クラブ 吉永 基子

五月末に行なわれた女子連のダブルスに、武田さんと組んでCAクラスに出場しました。女子連の試合に出たのはこれで三回目ですが、特に昨年の秋、初めて武田さんとペアを組んで出たDクラスでいきなり優勝することが出来、「未熟な私でも勝てる」という貴重な体験をさせていただきました。又女子連の試合は市内の対抗戦と違い広い地域から選手が参加するので初めて顔を合せる人達が多く、ある意味では気楽に



対戦できる様な気がします。今回も二回戦で難関と目していた第一シードのペアを苦しみながらも破ることができ、初戦を含め準決勝まで、何とか私がボールを繋ぎ武田さんがボレー、スマッシュを相手コートに叩き込むという楽勝ペースで進むことができました。そしていよいよ決勝、ところがなんと、相手は喜ぶべきか悲しむべきか、日頃練習を共にレーフのオレンジも四つに分け合うという山口、川島組でありました。嫌な予感がチラチラと脳裏をかすめますが日頃の練習試合ではこちらに命があるのだからと、気力を奮い起たせてコートに立ちました。しかし打ったボールは無情にもネットにバサッ！ラインの外にボトン！... 我がペアの「肩の力を抜いて」という励ましの声も、遠くから聞こえるこだまの様...。それに追い討ちをかけるかの様な相手チームの冷静さ、闘志が深いロブとなってバックラインぎりぎりに跳ね上がり絶望感を掻きたてます...。山口、川島組の何とも見事な集中力、チームワークでありました。

結局、最後まで自分達のペースをつかめぬまま、ズルズルと引き摺られてしまいました。途中でフォーメーションを変えたり、何らかの対策を試みるべきだったと後で反省しきりでした。

唯、私にとっては今回の準優勝だけでも出来過ぎとも言えるのですが、同じ負けるにしても精一杯力を尽して、爽やかに次の第一歩に踏み出せるよう、精神力、集中力を養い、自力をつけてストロークの安定を目指す等々...。沢山の課題を抱え込んだ重たい経験となりました。

女子連親睦会に参加して

思多クラブ 中根和子
6月16日、新所沢の美原ローンにて親睦会に参加する為子供達を学校へ出した後、おにぎり弁当で家を出た。公式の試合でない為かいつもの緊張感はなく、むしろ楽しい気分だ。

美原ローンに10時集合直前に着くとすぐに抽せんで、個々のコートが決まる。1コートに10人位で、B、C、D級入りまじり、この日ばかりはランク抜きでコート毎に自分達でペアを組み合せ、親睦試合をする。私のコートは早く来た人から順にコートに入ることになり、ジャンケンでペアを組み、「親睦だから気楽にやりましょう」と和気あいあいの中で試合開始。そうはいっても技術不足の私にヒッては、気楽にははいかないが公式試合のあの息づまるような緊張感はない。

ベンチで順番を待つ間「何処のクラブですか。」「テニス歴は何年ですか」等々談笑し、何とB級のその名も高い〇〇さんだったと恐縮したりで...。夢の中でさえ相手にしてもらえない人と対戦したり、ペアに組んでもらったりで(技量の差があまりにも大なので相手に悪いと思いつながら...)貴重な体験をする。

4時解散と共に主婦に戻り、今晚の献立を考へながら家路についた。



私とテニス (NO 45)

美住クラブ 近藤彰

スカットさわやかコココーラ!! ではないけれど、私にとってテニスはまさに清涼飲料そのものです。一週間分の心と体の疲れを心地よく汗と共に流してくれます。

ラケットを握ってからもう5年、初めは生まれて初めてとあってバットのゴとくラケットを握りしめて、コート中をボールに追われて右往左往でした。運動神経には多少自信ありの筈が、手とり足とりで諸先輩のお世話になったという次第です。どうもどうも...。ところで近頃なまいきに試合のおもしろさもそれなりに解ってきました。これ以上の上達は見込み薄だと思ふけれども、やはり少しでも高い目標に向かって努力する事が、長い人生には必要ではないか。

ここで一言偉そうに、試合に勝つための「コツ」などを披露しようします。まず、何といてもいっの一番は、自分より弱い相手を捜す事。本来はこの一言に尽きるのですが、あえて言うなら、その又は、相手が居ない所にボールを打つ事。この際、コート内である事に注意する。その他細かい事はありますが以上が約5年間で学んだ代表的な秘けつです。

さて話は交りまして、私の練習の基本は、まず体づくりです。仕事柄一日中机に向っているんで、昼休みには壁打ちを続けていたのですが、なんと駐車場に変わってしまい、もっぱら最近では、試合にそなえての昼寝です。年とともに体力は低下の一途で、自慢の運動神経?も鈍りがちで、体づくりというよりは、老化防止というのが現実です。しかしコートに入るやいなや、昼寝のこわさを思い知らされる訳でひょうひょうといつも変うずコートに立っている人を見ると、普段一体どんな生活をしているのか不思議になります。

明日と言わず今日からでも気をとりなおして、頑張ろうと!!

テニス人口は増加の一途で、今や都心のコートは立錫の余地もないとかで、社会問題化している??? 同じ地域に居ながら仲々知り合う機会もないと言うのに

肩ふれ合いながら、テニスができるなんてステキですよ。ボールを空高くあげてエイッ!と、心と体のバネをきたえようではありませんか...

東村山市のみなさま方... これからも、今までどおりよろしく願いますネネネ。 以上

会員の消息

昭和56年度 後期の初めにおいて、下記のような変更がありました。電話連絡網のために会員名簿を、訂正しておい下さい。変更内容別に、名簿のグループと番号、氏名の順に書いてあります。(敬称略)

クラブ名	番号	氏名	住所	Tel.
東住	A 4	友利 秀美	同 じ	93-4037
	B 16	小林 紀子	同 じ	94-1995
思多	C 7	横山 久磨夫	青葉町 3-44-30	同 じ
本町	C 3	伊野 光子	栄 町 1-18-32	同 じ
青葉	B 6	森 寛純	新座市野寺 4-11-30	0426 75-1956
	B 1	清水 彰(近藤)	中野区若宮 3-4-4	1147番 203
美住	B 18	小松田 鶴子	所沢市山口 1617-2-44-2-401	03-336-5441
				不明

尚、休部、復活、退部者については紙面の都合上、次号でお知らせします。